

平成20年度

商工会女性部「ふるさと小包グランプリ」事業

「ふるさと小包グランプリ」は、“より多くの女性部員が参加できる”、“より多くの女性部員が楽しめる”、“全国の女性部が参加できる”をテーマに、商工会女性部による地域の产品を利用した「小包」を企画製作することで、女性部員同士の結束力向上、地域のPR、自分たちが生活する地域の魅力再発見を目的とし、今年度より全女性連で実施された事業です。

当県からは、応募のあった紫雲寺・湯沢町・津南町の各商工会女性部の企画を推薦しました。そのうち、湯沢町商工会女性部の小包が1次審査を通過し、2次審査の第10回商工会女性部全国大会の展示会場にて展示されました。

2次審査では、各都道府県5名からの投票により審査が行われ、湯沢町商工会女性部の小包が見事、第2位に選ばれました。次年度も継続して事業が実施されるので、奮ってご応募ください。

 **湯沢町商工会女性部** テーマ 「越後、日本海と魚沼の物語」

コンセプト
私達の暮らしている魚沼地区は、日本一美味しいと言われる「コシヒカリ」を育んでくれる素晴らしい土地です。
この素晴らしい魚沼の恵と日本海の恵を小包にして、全国の皆様へお届けしたいと思い作りました。

產品の詳細
●塩沢産コシヒカリ（2kg）地域産品 ●サーモン八海山粕漬（三切）地域産品
●越後 農家造り（600g）地域産品




 **紫雲寺商工会女性部** テーマ 「うんめえもん！新潟特別便なじよだね～」
(美味しいもの) (いかがですか)

コンセプト
新潟県は全国でも有数のおいしい米の産地です。
自慢の地元しばた産の米と、自慢の地元の酒、米を材料とした产品をとりまして、楽しいセットにしました。
受け取った方々が箱を開ける時の“わくわく”した気持ち、開けた時のご家族皆さんの“にこにこ”した顔を思い描き、一品一品厳選し、魅力ある一箱に仕上げました。

產品の詳細
●コシヒカリ米（JA北越後）地域産品
●純米吟醸“紫雲の光”（ふじの井酒造株式会社）地域産品 ●紫雲寺「紫米」地域産品
●新潟米菓あかき（さくら堂）地域産品 ●長芋（地物産）地域産品




 **津南町商工会女性部** テーマ 津南からあなたのソバに来ちゃった！
おいしい地酒も添えて、津南まるごとご堪能下さい。

コンセプト
食の安全が問われている中、雪深い新潟県津南町の自然の恵みをいっぱい受けて育つたそば粉と乾蕎麦・コシヒカリに地酒の津南づくしセットです。地元手打ちソバ同好会による『手打ちソバレシピ』と天ぷら用に津南産の舞茸も加え、欲張りなセットにしました。
ソバ肴で一杯も乙なものです。舞茸ご飯や昔懐かしい「そばがき」も味わえます。

產品の詳細
●ソバ粉（地域産品） ●乾ソバ（地域産品） ●舞茸（地域産品）
●日本酒（地域産品） ●こしひかり米（地域産品）




下越地区



「私達の女性部活動」

酒屋町商工会女性部部長

尾形典子

私たちの地域では、最近、人口が減り、郊外に大型店もでき、商店街は淋しくなるばかりです。そのような中、私たち女性部は二十二名の部員で、商工会が行うイベントへの協力や親睦を兼ねた日帰り視察研修会などの活動を行っています。



メインの活動は、毎年九月に行う商工会主催のお祭り「ゆめ祭り酒屋」への出店です。このお祭りも平成二十年度で十一回目となりました。商工会員が協力して会場をつくり、ステージを用意し、イベントを行います。近年は、青年部の「江南宣隊ユメレンジャー」が活躍し、子供達の人氣者になっています。そのため今では、他からも声がかかり、宣隊活動を行っています。女性部は、ポッポ焼やお菓子くじ、味つきこんにゃくなどを販売しています。役員が準備をしますが、当時は部員全員が協力して行います。毎年地域の皆さんから、「楽しかった」とか、「おいしかった」と、とても喜んでいただき、嬉しく思っています。そのため、この売上の一部は、協力して下さった地域の方に、商工会が主催している新年の福引大会で、女性部として何かの形でお返しをしたいと思っています。

当女性部の役員は三年の任期で全員代わるため、新しい役員に活動が引き継がれ、また、新しい視点で事業が展開されています。



私たちの手で！

中越地区



「ふれあいを大切に頑張っています」

広神商工会女性部部長

星野邦子

旧北魚沼郡地域では七商工会女性部が、毎年合同で講演会を開催しています。

一ヶ所だけの幹事では大変なので、持ち回りで当番を決め、二つの商工会が三年間幹事を務めるという形で行っています。

その当番最後である今年度は、長岡市で企業コンサルタント（MAX・ZEN）をするかたわら、新しい形でお店を実践経営する、有やまこし道楽村の代表でもある丸山結香さんを講師にお招きして開催し、大好評のうちに終了いたしました。



この合同講演会が長く続く一番の理由は、各女性部の負担が少なく開催でき、講演の後に続く懇親会が楽しく賑やかになるからでしょう。

普段は商売もあり、他の地区の方とは会う機会も少ないので、この年一回の親睦には一〇〇人ぐらいが参加してくれます。

「げんき〜？」「商売どう〜？」などの近況報告もあり、お互いの余興に大いに笑ったり、歌つたり、踊つたりと楽しいひと時を過ごします。

また、「広神ふれあい祭り」では、青年部と合同で、たこ焼き・焼きそば・焼き鳥などの出店を行い、住民の皆さんとのふれあいを大事にしています。

今年度は合併した魚沼市全域にチラシを出したので、今までになく大勢の人が広神を訪れてください、驚いたり喜んだりしました。今後も地元はもちろんのこと、地区外との交流を続け、田舎の良さをアピールしてまいります。



上越地区



「心からの 小さなおもてなし」

安塚商工会女性部部長

横尾恵子

重荷でしかなかつた雪を逆手にとり、売り出したことで知られた町、安塚商工会女性部です。部員は二十名たらずと少ないで、大きいことはできませんが、何か役立つものを、と活動しております。

花いっぱい運動では、商工会を訪れる皆様の癒しにと、玄関先に色を添えています。介護施設でのボランティアでは、毎年決まった作業をしておりましたが、人が不足しているところのお手伝いをと、今はベッドメーキングを二人一組で行っています。

また、研修事業として、青年部と年一回、合同研修会を開き商売について、勉強を行つております。

この活動以外に、毎年夏に安塚商工会主催のホコ天まつりが行なわれており、全国の発動機市とのコラボレーションで、このイベントは年々賑わいを見せています。そのなかで、私たち女性部は、県外の参加者やスタッフのお弁当作り、総菜の出店等に汗をかいております。特にお弁当は、安塚産のコシヒカリおにぎり、手作りのおかずなど、毎年アイデアを出し合って、喜んでもらえるよう努力しております。

決して目立つ活動とは言えませんが、部員一人一人、おもてなしの心を持つて活動しております。



女性部活動事例紹介

あすの地域は

佐渡地区



「部員の“和”的継続」

金井商工会女性部部長

渡辺康子

私たちの住む金井地区は、米どころ国仲平野の広がる佐渡の中ほどで、国道三五〇号線が走っています。

現在の部員は三十六名で、毎月の定例会では活発な話し合いの中、新たに加わる活動もあります。

その中で、「楽しみながら身近な運動を」との提案で、一昨年度から「健康体操」に取り組み、ラジオ体操、民踊、ヨガ等の活動を行っています。

十一月に開催された、佐渡女性部協議会秋期研修会のアトラクションで披露した「金井音頭」「練功」は、この「健康体操」の中から生まれました。当日は、会場の皆様から「練功」に参加していただき、体操でリフレッシュできたのではないかと、感じられた和やかなひと時でした。

これからも地域と関わりを持ちながら、大勢の部員が参加してくれるよう、魅力ある女性部活動を続けていきたいと思います。



部員増強運動&商工会カード必携推進運動のお願い

県女性連では、部員増強運動を実施しています。部員増強運動の締切は平成21年3月31日となっております。成績優秀な女性部に対して、平成21年度県女性連通常総会において表彰式を行います。また、全国的に優秀な女性部につきましては、平成21年度商工会女性部全国大会（岩手大会）において表彰されます。各女性部での積極的な取り組みをお願いします。

■商工会女性部カードを持ちましょ！



年会費
永年無料

女性部員証「商工会カード」は、セゾンカード機能に、部員証機能と「商工会サービス加盟店」でのご優待がついて、さらに女性部にも還元されるお得なカードです。

女性部員が商工会会員、青年部員、職員分のカードを勧誘した場合も紹介者である女性部に、1件500円の提携手数料が還元される♪

～女性部にいいこと～

- ① 「商工会カード」を持つだけ、利用するだけで、各種手数料が商工会等の収入になる！
 - ① カード1件発行につき取りまとめ手数料500円
 - ② 国内ショッピング取扱いについても手数料収入になる！
- ② 「部員証」が無料で作成できる！

平成21年度 県女性連事業について

次年度の県女性連事業を下記のとおり予定しております。各女性部の事業計画のご参考にしてください。

4月下旬 通常総会

6月頃 女性部長等研修会主張発表大会（県大会）

7月14日(火)～15日(水) 関東ブロック商工会女性部交流研修会（長野県）

9月17日(木)～18日(金) 第11回商工会女性部全国大会（岩手県）

あとがき

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

本誌の発行に際しまして、ご多忙の時期に関わらず、ご寄稿等ご協力頂きました皆様方に心から感謝申し上げます。「しなの川」も本号で53号となりました。

今後も充実した誌面内容になるよう各女性部の皆様のご協力をいただきながら、がんばってまいりますので、掲載希望等がございましたら、事務局までお申しつけください。今後ともよろしくお願ひいたします。

編集委員

（県女性連正副会長）末武 栄子・五十嵐芳枝・渡辺 晴子・金子トシ子・塚野 隆子

（事務局）新潟県商工会連合会組織指導課「しなの川」担当係 電話 025-283-1311 FAX 025-285-1252